

平成21年度管理課 執行目標

執行目標テーマ	執行目標とする内容	目標指標	施政方針や行革行動計画での位置付け
<p>5 (3) 計画的な土地利用と快適な都市環境の形成</p> <p>3 (1) 安心・安全、快適なまちづくり</p> <p>4 (1) 道路交通ネットワークの整備・充実</p>	<p>開発に係る公共施設（道路、公園、水路）の適正な引継ぎ</p> <p>開発に係る公共施設の引継ぎについて、長期的な維持管理費用を考慮して、協議、指導を行うことにより、将来にわたる経費節減を図る。</p> <p>都市再生機構の大規模開発等については、長期的な視野を持って、将来、市が負担する維持管理経費の節減を図りたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 木津南地区 開発業者は、平成21年度中の引継ぎを目標としているようだが、必要書類の不備や諸問題が未解決のものは引継がないなど確固たる態度を貫く。 ・ 木津中央地区 工事期間が短く突貫工事で施工されることが予想されるため、余裕のない施工管理になると考えられる。このような状態で築造された道路等を今までの開発のように引継ぐのは、不可能と考える。 開発に係る協定書の一文に開発業者の長期にわたる瑕疵担保責任を明記した変更協定書の締結が必要不可欠と考える。 当該地区は、木津川市最後の大規模開発になると思われる。今まで培ってきたノウハウを生かした計画主導のまちづくりをお願いします。維持管理については、出来上がった後、維持管理経費の削減等を考えた適正管理を行っていきたい。 	<p>【行革行動計画】</p> <p>6 (2) 8 ① 事務マニュアルの作成</p>

平成21年度管理課 執行目標

執行目標テーマ	執行目標とする内容	目標指標	施政方針や行革行動計画での位置付け
<p>3 (1)安心・安全、快適なまちづくり</p>	<p>河川・公園の適正な維持管理</p> <p>① 河川法第 12 条に「河川台帳を調製し保管しなければならない」とあり、また、市準用河川管理規則第 2 条に「台帳の保管は、建設部管理課で行う」とある。</p> <p>市が管理する 4 1 の準用河川の適正な管理を行うため、河川台帳を作成する。</p> <p>② 市が管理する都市公園の全てについて、台帳を完備している。しかし、公園ごとに行っている修繕等の履歴を作成していないため、「都市公園カルテ」を作成する。</p>	<p>平成 2 1 年度については、旧木津町域の準用河川 7 河川について作成目標とする。</p> <p>平成 2 1 年度中に全ての都市公園について作成することを目標とする。</p>	<p>【行革行動計画】</p> <p>6 (2) 8 ① 事務マニュアルの作成</p>

平成21年度管理課 執行目標

執行目標テーマ	執行目標とする内容	目標指標	施政方針や行革行動計画での位置付け
<p>3(1)安心・安全、快適なまちづくり</p>	<p>旧木津町域にある合同樋門、二ツ樋樋門には、強制排水機場が無く、合同樋門については、雨天時の内水排除を仮設排水施設に頼っている。</p> <p>最近は、降雨の特性も大きく変わり、ゲリラ豪雨と呼ばれるような局地的大雨が多発しているだけでなく、時間当たりの降雨量も100mmを頻繁に超えるなど、排水機場を持たない地域の住民は、災害と背中合わせの状況となっている。</p>	<p>強制排水機場が建設されるまでの間、仮設排水の増強を図る必要があると考える。</p> <p>現在、仮設排水ポンプの能力は、4 m³/min/台×5台で、一分間で20 m³しか排水できない。因みに、渦之樋排水機場の能力は、一分間に200 m³となっている。</p> <p>現在の仮設排水施設の改良と災害用排水ポンプ車（一分間に60 m³の能力）2台の購入を早急に行いたい。</p>	